

本校の自己評価

平成29年度 小垣江東小学校教育活動の取組

①…よく当てはまる ②…やや当てはまる ③…あまり当てはまらない ④…全く当てはまらない

		各回答の割合				①②加えた割合が、90%以上をA、80%以上をB、80%以下をCと判定しました。		
上段:保護者アンケート内容 下段:児童向けアンケート内容		①	②	③	④			
1	全体の様子	東小が進めている「ふれあい活動」、緑化活動は、子どもたちの心を育てるのに適した活動である	74%	25%	1%	0%	A	東小が進めている「ふれあい活動」や「ホタル・子牛飼育」等による「いのちの学習」は、子どもたちの心を育てるために価値ある活動だという評価をいただきました。施設・設備等も新しく整備され、さらに工夫して学習ができるようになりました。これからも、継続して取り組んでいけるよう、尽力いたします。
		東小はみんな仲良く気持ちよく生活するために「ふれあい活動」やボランティア活動を活発に行っていると思う	70%	25%	3%	2%	A	
		東小が地域と共に継続している「ホタルや子牛の飼育」等は、「創意ある学校づくり」のために有効である	68%	29%	2%	1%	A	
		東小は、他の学校では体験できない「いのちの学習」などができるよい学校だと思う	80%	15%	3%	2%	A	
		子どもたちは、毎日楽しく充実した学校生活を過ごしている	58%	39%	2%	1%	A	
		毎日、学校に来るのが楽しい	68%	24%	6%	2%	A	
		子どもたちは、ふれあい行事、係・委員会・部活動など活躍の場が与えられ、意欲的に参加している。	69%	30%	1%	0%	A	
		学校や学年の行事や係・当番活動に積極的に参加、活動をしている。	71%	23%	3%	2%	A	
5	学習面	子どもたちは、教科や総合的な学習の授業に意欲的に取り組んでいる。	45%	49%	6%	0%	A	「基礎基本の習得」をめざし、授業のあり方の向上やドリル学習の充実に努めてきましたが特に保護者のみなさまに不十分であるという指摘をいただきました。今後は、子どもたちが主体的に課題解決できる学習環境づくりに尽力し、子どもたちが意欲をもって学習に取り組み「自分で課題を見つけて追究できた。皆と話し合っ解決できた」と感じられる授業作りと学級集団づくりを目指してまいります。
		自分としては、毎時間分の教科の授業にも真剣に取り組んでいる。	55%	35%	8%	2%	A	
		朝のドリルタイムや小テスト、学習プリントの工夫などで基礎基本の定着への取組が、よくなされている。	52%	44%	4%	1%	A	
		学習ツール(東つ子リッパ)や、学習プリントを使った復習などによって勉強がよく分かるようになった。	53%	36%	8%	3%	B	
		教職員は、子どもたちが積極的に意見を発表できるように温かい学級作りを努めている。	44%	47%	7%	2%	A	
		自分の学級は、発言や話し合いをしやすい雰囲気がある。	54%	31%	10%	5%	B	
8	生活面	教職員は、子どもの意欲を高め、学力を伸ばすために教材教具の工夫などをして授業に取り組んでいる。	35%	53%	11%	1%	B	心あたたかな指導方針は十分な評価がいただきましたが、「いじめやめめごとがあったときに的確に動いているか」という設問に「よく当てはまる」と回答いただいた割合が低いことからご不満が感じられます。また、ご家庭への連絡や会話が十分でないという結果も出ています。問題等が起きた場合には迅速・適切な対応に尽力することはもとより、日頃から学校での様子を、ご家庭に誠実にお伝えするよう努めてまいります。
		どの授業も興味やわく(勉強がしたくなる)ような授業で、分かりやすく満足できる。	49%	38%	10%	4%	B	
		教職員は、一人一人の子どもを大切に、優しく時に厳しく、心あたたかな指導にあたっている。	39%	52%	8%	1%	A	
		先生は、話しやすく、自分たちのためを思って優しく、時に厳しく指導してくれていると思う。	74%	16%	7%	3%	A	
10	環境	東小では、いじめや子ども同士のもめごとなどがあつたとき、的確に動いて解決に尽力している。	31%	53%	14%	3%	B	従来、東小が取り組んできた、緑化活動を新しい環境になっても充実させられるよう工夫をしていきたいと思ひます。
		学級内にいじめやけんかが起こったとき、先生たちとみんなで解決しようと努めた。	51%	33%	10%	4%	B	
		教職員は、子どもの様子がよく分かるように、家庭に連絡や報告を随時行っている。	32%	46%	17%	4%	C	
11	開かれた学校	学校のことを家の人に進んで話したり、プリントを確実に見せることができている。	50%	30%	13%	7%	B	「開かれた学校」についてはとても良好な評価をいただくことができました。また、保護者の皆様や地域の方々に多様な場面でお助けいただきました。心より感謝申し上げます。保護者の皆さまや地域の方々との連携をより強固なものとするため、フットワーク・チームワーク・ネットワークの三つのワークを合言葉に子どもの笑顔のために尽力してまいります。
		保護者が授業や行事などを参観する機会をよく設けている。	58%	37%	5%	0%	A	
12	開かれた学校	学校新聞・東小だより、学年通信、HP等によって子どもの活動内容が分かるようにしている。	50%	43%	6%	1%	A	
		保護者や地域の方がボランティアや各種講師として教育活動に参加できる機会をよく設けている。	54%	42%	4%	0%	A	